

## 事業計画書

事業名	「未来の自分をポスター化」～イメージを形に～ 小学生キャリア教育
場所・対象	沼津市立 香貫小学校（平成30年度の5年生 93名）ポスター制作
実施予定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
日程(予定)	実施 予定 項目
	<p>本事業は、子どもの将来の夢をポスター化する事で、<u>目標を可視化</u>し、<u>児童のやる気を、行動に換えていく体験型</u>の授業です。</p> <p>具体的には、児童が、未来の夢の姿に仮装し、児童同士で写真を撮影し合います。児童が提出した写真・夢・抱負をプロの写真家(和田)が、児童それぞれの個性に合わせ、キャッチコピー・構図等を吟味して<u>オリジナルポスター化</u>すると共に聴き手に「見える」プレゼン方法をレクチャーします。</p> <p>最終的に児童が、「<u>自分の夢を自分の言葉</u>」でプレゼンしていく内容です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢を可視化する事で、<u>今、やる事が視えて、実行に移す児童。</u></li> <li>・発表者「全員がメモ無し」でプレゼンを達成し、「<u>主体性</u>」が格段に向上。</li> <li>・お互いを「認め、応援し合う」姿勢も生まれるなど、成果が明白となっています。</li> </ul> <p>取り組み状況は、次の通りです。</p> <p>これまで：</p> <p>平成27年度 沼津第三小学校 4年生  平成28年度 沼津第三小学校 5年生・沼津香貫小学校 6年生  平成29年度 沼津第三小学校 6年生・沼津香貫小学校 4*・6年生</p> <p>第三小：同じ児童を4→5→6年生と連続教育。  香貫小：第三小での連続教育の成果を背景に、  6年生単年の教育に加え、新たに4*年生からの連続教育を開始。  6年生は、卒業積立金等でポスター制作(費用の部分的確保)が可能。  教育費削減で、4*年生はポスター制作を断念中(プレゼン教育のみ実施)。</p> <p><u>今後：新たな児童へも授業を開始。</u></p> <p>平成30年度 沼津第三小学校 4年生・沼津香貫小学校 5*・6年生  第三小：新4年生へ連続教育開始予定(予算面でプレゼン授業のみ)。  香貫小：まずは、教育費削減でポスター制作ができなかった  5*年生(平成29年度の4*年生)に本ファンドを充てさせていただきます。</p> <p>これまでの成果により、本事業の導入が徐々に進んできているものの、事業実施に係る経費(ポスター材料費・撮影編集機材費・データ保管費等)について、学校が十分に確保できない状況です。</p> <p><u>10年後のまちづくりへ、今できる事を。</u></p> <p>今の小学6年生が、10年後には、22歳の社会人になります。  「なりたい自分」を、小学生の時から創る事。聴き手の目に浮かぶプレゼンをする事。  本事業は、和田の国際・社会経験が背景にあります。</p> <p>明白な成果は、教師・保護者・教育出版社へも理解が広がり始めています。  この機会に、当面の間は「まちづくりファンド」を活用し事業を(他校・他学年へ)拡大し、沼津市・教育委員会等の理解をさらに深め、教育予算を確保頂く計画です。</p> <p>「沼津の人財協育」に対する教育支援財団等の協賛金確保にも努めていく予定です。  行政との協働により、今できる「協育」を進める事が重要だと考えます。</p>

<p>H30年 4月</p> <p>5月～9月</p> <p>10～11月</p> <p>12月～H31.2月</p> <p>2-3月</p>	<p>① キャリア教育の方向性 打合せ どのような授業展開にしていくのか、本事業の意図を映像でプレゼンし、校長先生・担任教師陣と意見交換を行います。</p> <p>② 撮影（ビデオ・写真） 講師（写真家）が、撮影を通し、その学年のカラー、クラスの雰囲気、児童の個性を肌で感じ取り、授業を創造する大切なステップです。 映像は編集後に授業で放映し「自分は、こんな声で、こんな話し方をしているのだ」等、自分たちを「客観的に観る」視点を育む狙いです。 予定：1学年当たり 下記 各 5-6時間 x 3 = 約 15～18時間程 1. 授業(国語・英語・音楽・家庭科等) 2. イベント(運動会 練習・当日等) 3. ポスター用等 ～15,000枚(= 3クラス分の場合)。 児童同士で(時間的に)撮影できない場合、和田が撮影。</p> <p>③ 編集 ②の映像を授業の目的に沿って、学年・クラスの特徴を映像で表現します。 映像(写真含)：約 15時間に及ぶ映像を 15分に。</p> <p>④ 授業 「未来の自分とは？」講師がプレゼン方法をレクチャーし、児童が自分の夢を発表します。 第1回目：講師から児童へ説明 □「未来の自分」を創るには？ □「聴き手に見えるプレゼンとは？」 第2回目：児童が、プレゼン発表。 □「私の夢、一步前へ」</p> <p>⑤ポスター制作 講師が、児童それぞれの個性に合わせ、キャッチコピー・構図・フォント・背景等を吟味してオリジナルポスター化します。</p>
<p>事業効果</p>	<p>【可視化】 「自分とは？」を見つめ、創る「心」の教育ですので、数値より、分かりやすい表情(写真・映像)、言葉(手紙・感想文)で効果を提示予定です。(公表OKな児童のみ。)</p> <p><u>「やる気」から「実行」へ。</u> 自分の夢をポスター(可視)化する事で、<b>今、やる事が「見えて」</b>実践し始めた児童。主体性の向上は明白で、「未来の私」発表の際は、<b>全員がメモ無し</b>でプレゼンを達成。児童は、「宇宙飛行士になる為に、今、英語・算数・理科をがんばる！」 「ポスターのおかげで、目標・自信が出て、陸上・東海大会で7位に！」等、その意気込みや成果を示しました。</p> <p><u>見える「愛情」</u> 児童の「目標・やる気」が視えた事で、友達・家族・教師の理解度が格段に向上し、応援される喜びや愛情が目に見えるようになりました。自分の存在価値に気付き、自信を持つと共に、友人を応援する姿勢となってきました。</p> <p>【外部の評価】 本事業は、小学館「小五 教育技術」全国誌 巻頭カラートップ(全3頁・平成29年10月号)で紹介され、それだけの高付加価値・評価を頂きました。 その他、SBS TV・TCN CATV・沼津朝日・静岡新聞・中日新聞・東京新聞・世界日報(東京)で、本事業を報道頂いております。</p>

<p>公益性</p>	<p><b>10年後の「まちづくり」へ。</b>      本事業は、児童のキャリア教育＝人材育成です。今の小学6年生が、10年後には、22歳の社会人になります。一人一人の得意・潜在能力を開花させる事は、10年後の沼津・日本を創る、より高付加価値の仕事を創造していく原動力です。      自分にしかできない事を、創造していく力。それを分かり易く伝える力。      そして創造を現実にする実現力。      自分・友達の価値に気づき、互いを高め合う環境づくり。      それらが、社会づくりにつながります。</p>
<p>発展性</p>	<p><b>沼津の「協育」、全国へ。</b>      これまで見えなかった、児童の心・やる気を可視化した本授業は、小学館の教育誌で取り上げられるなど、全国へ報道され、保護者、教師、地域の方々だけでなく、東京のマスコミ関係者からも応援が拡大、発展し始めています。      児童の潜在力の開花や成果が明白な為、第三小学校・香貫小学校から今後、継続教育の要望を頂いております。</p>
<p>地域性</p>	<p><b>沼津の美、「観る文学」で。</b>      「ここを駿河の国 - アイヌ語で天国と、呼ぶ」（芹沢 光治良 「人間の運命」）      本事業では、文学の一節を私写真・映像で表現し、沼津や日本の美を伝えています。      さらに、「なぜ、お祭をするの？」等、児童が参加する伝統行事の背景を映像で解説し、地元の良さ、魅力と共に、「日本とは？」を考える機会を創っています。      児童が、将来も、沼津で就職し、生活したいと思えるように制作しております。</p>
<p>必要性</p>	<p><b>全国報道された協育の継続へ。</b>      本事業の明白な効果は、教育誌・新聞等に掲載されるなど注目度が上がって来ました。それだけの価値ある教育を持続、継続するためにも、経費（ポスター材料費・撮影・編集機材・データ保管等）が必要です。現在は、学校で十分に確保できない状況となっており、更なる事業の拡大（他の学年・他校への展開）が困難となっております。</p>
<p>先導性</p>	<p><b>イメージを形に。</b>      私は、自分の写真作品を「文学書<sup>*1</sup>の表紙、郵便切手<sup>*2</sup>にしたい」等、具体的なイメージにする事で、想いを現実にして来ました。その方法を児童へ伝えております。      さらに、私が授業で使用している映像は、NIKON 国際フォトコン2017で、世界の中の32作品（一般部門：動画）に選出頂いております。      世界レベルの写真・映像を小学生の時に観る事が、高いプレゼン力、創造力につながります。  <small>*1 芹沢 光治良著「完全版 人間の運命 6・14・17」・*2 富士十景 2015</small>  <b>日本とは？ 自分とは？</b>      私は、商社・メーカーで、海外営業・事業企画を担当していた際、外国人の方々から「なぜ、日本人はお花見をするの？」「Ken, あなたとは？」等、よく訊かれました。      小学生の時から、自国や自分の事を見つめ直し、伝えていく力は、「未来の自分」を創り、将来に向け、大きな基盤となります。</p>
<p>継続性</p>	<p><b>「見える」協育の継続へ。</b>      現在、同授業にかかる経費は、各学校から十分な支給がある状況ではありません。しかし、これまでの取り組みにより、児童の目に「未来の自分」が鮮明に映り、それが、やる気や高いプレゼン力の発揮に繋がっているものとして、マスコミにおいて、評価され始めてきました。      当面の間は、本ファンドを活用して、まずは、教育費の削減でポスター制作を断念中の香貫小4年生(平成30年度の5年生)に充てさせて頂き、その後、本事業を導入する学年・学校を増やし、実績を積んでいく計画です。      その間に、沼津市・教育委員会・教師・保護者等の理解をより深め、教育予算を確保頂く計画です。      教育支援財団等の協賛金確保にも努めていく予定です。      行政との協働により、今できる「協育」を進める事が重要だと考えます。</p>